

2024 Collection Exhibition

コレクション展 II

II

わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集！
Where I am: A Powerful Gathering of Women from the Collection

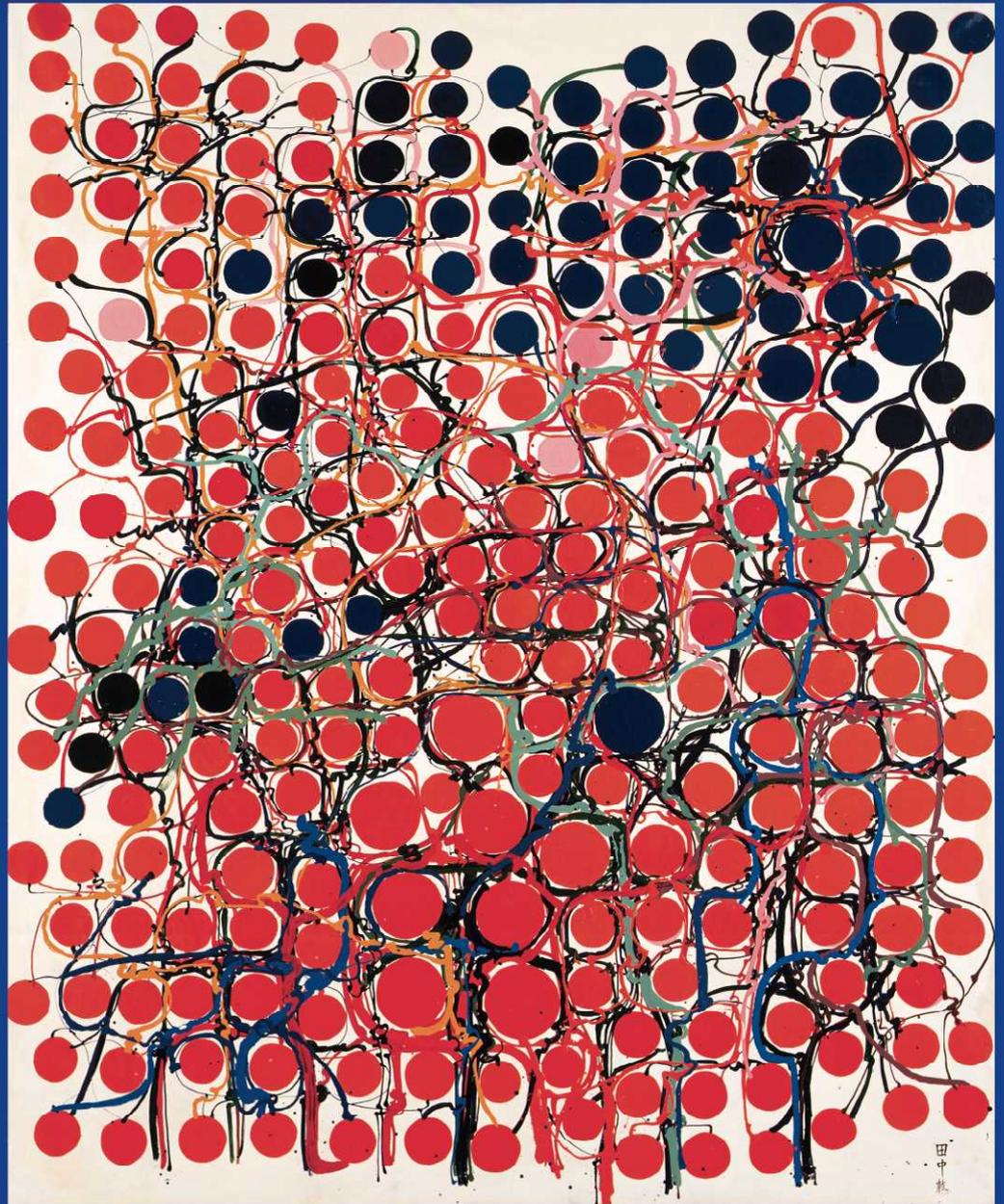
重要文化財指定 特別展示
本多錦吉郎《羽衣天女》
Special Exhibition of Newly
Designated Important Cultural
Property, Honda Kinkichiro,
The Heavenly Maiden
in the Legend of Hagaromo

版画の詩人
—清宮質文と駒井哲郎を中心に
The Poets of Printing:
Seimiya Naobumi,
Komai Tetsuro and Others

近現代の彫刻
Modern and
Contemporary Sculpture

小磯良平—モデルと画家
Koiso Ryohci: Model and Painter

金山平三—金山らくに注目！
Kanayama Heizo,
focusing on Kanayama Raku



田中敦子《作品》1958年 山村コレクション ©Kanayama Akira and Tanaka Atsuko Association

2024年8月20日[火]—12月8日[日] ※会期中、一部作品を展示替えします

休館日：月曜日〔ただし9月16日〔月・祝〕、9月23日〔月・振休〕、10月14日〔月・祝〕、11月4日〔月・振休〕は開館、9月17日〔火〕、9月24日〔火〕、10月15日〔火〕、11月5日〔火〕は休館〕

開館時間：午前10時—午後6時（入場は閉館30分前まで） | 主催：兵庫県立美術館 | 協賛：公益財団法人伊藤文化財団、[フューチャーワークス](#)（株式会社ハーフ・センチュリー・モア）、兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

観覧料：コレクション展II全室共通 || 一般：500 (400) (300) 円 | 大学生：400 (300) (200) 円 | 高校生以下：無料 | 70歳以上：250 (200) (150) 円

※（ ）内は20名以上の団体料金、（ ）内は特別展とのセット料金 | ※一般以外の料金には証明できるものご提示が必要です | ※障害者手帳等をお持ちの方とその介助の方1名は無料

【コレクション展無料の日】

9月8日〔日〕、9月16日〔月・祝〕（県内居住の70歳以上のみ）、10月13日〔日〕、11月3日〔日・祝〕、11月10日〔日〕、11月16日〔土〕、11月17日〔日〕、12月3日〔火〕、12月8日〔日〕

◎毎月第2日曜日（自由に添える観覧日）は公益財団法人伊藤文化財団の協賛により無料 ◎敬老の日は、県内居住の70歳以上のみ無料 ◎文化の日、関西文化の日は無料

◎国際障害者デーは無料

 兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

[神戸市中央区臨浜海岸通1-1-1 | 078-262-1011 (代表)]

コレクション展Ⅱ

わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集！

2024年8月20日〔火〕—12月8日〔日〕

兵庫県立美術館 常設展示室（1階、2階）※会期中、一部作品を展示替えします

見どころ

□ 特別展「石岡瑛子 | デザイン」との連動展示

収蔵品の女性作家による作品を半数以上一挙に展示する「わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集！」。あわせて女性が描かれた作品も展示し、みる／みられるの双方向から美術と女性の関わりを考えます。

□ 今年3月に重要文化財に指定された**本多錦吉郎**《羽衣天女》を指定決定後初公開！

□ 昨年度に新しく収蔵した作品のお披露目展示を行います（一部）。

展示構成

[常設展示室 1]

重要文化財指定 特別展示 本多錦吉郎 《羽衣天女》

[常設展示室 1・2・3・6]

わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集！

[常設展示室 4]

版画の詩人—清宮質文と駒井哲郎を中心に

[常設展示室 5]

近現代の彫刻／[小企画] 美術の中のかたち—手で見ると造形 北川太郎 時のかたち

[小磯良平記念室]

小磯良平—モデルと画家

[金山平三記念室]

金山平三—金山らくに注目！

関連行事

□ 学芸員によるギャラリートーク

8月24日〔土〕、9月21日〔土〕、10月26日〔土〕、11月16日〔土〕

各日11:00 - 11:30 (受付開始15分前より)、定員20名、受付場所：1階改札付近

当日先着順、参加無料(11月16日(関西文化の日)以外は要観覧券)

□ ゆっくり解説会 in Autumn (手話通訳・要約筆記付き解説会)

11月10日〔日〕13:30 - 14:30 レクチャールーム(定員60名)

当日先着順、参加無料 ※コレクション展無料日

□ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の土曜・日曜日 各日13:00 - 13:30

当日先着順、参加無料(要観覧券)

□ こどものイベント

9月29日〔日〕 ※詳細は当館 Web サイトにてお知らせします



神中糸子 《はるの像》1894年

コレクション展Ⅱ 小企画
美術の中のかたち―手で見る造形
2024 Collection Exhibition II
Form in Art—Perceiving with the Hand

北川太郎 時のかたち

KITAGAWA TARO
FORM OF TIME

2024年

8月20日〔火〕―12月8日〔日〕

休館日：月曜日（ただし9月16日〔月・祝〕、9月23日〔月・振休〕、10月14日〔月・祝〕、11月4日〔月・振休〕は開館
9月17日〔火〕、9月24日〔火〕、10月15日〔火〕、11月5日〔火〕は休館
開館時間：午前10時―午後6時（入場は閉館30分前まで）

常設展示室5

協賛：公益財団法人伊藤文化財団、KITAGAWA TARO 株式会社、アフェンネリーモ、兵庫県立美術館「芸術の贈友の会」
協力：認定NPO法人神戸アライト協会、点訳ボランティアネットワーク（点V連）

観覧料・コレクション展Ⅱ全室共通

一般：500（400）〔300〕円―大学生：400（300）〔200〕円
高校生以下：無料―70歳以上：250（200）〔150〕円

※（ ）内は20名以上の団体料金、（ ）内は特別展Ⅰのセット料金。一般以外の料金には証明できるものご提示が必要です。
※障害者手帳等をお持ちの方とご一緒の方1名は無料



EDOMANI 明日 2022-23 年々から 百年あふく（国立新美術館会場写真部）撮影 山本耕

【コレクション展無料の日】 9月8日〔日〕、9月16日〔月・祝〕（県内居住の70歳以上のみ）、10月13日〔日〕、11月3日〔日・祝〕、11月10日〔日〕、11月16日〔土〕、11月17日〔日〕、12月3日〔火〕、12月8日〔日〕

◎毎月第2日曜日（自由に話せる観覧日）は公益財団法人伊藤文化財団の協賛により無料 ◎敬老の日は、県内居住の70歳以上のみ無料 ◎文化の日、関西文化の日は無料
◎国際障害者デーは無料

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〔神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 | 078-262-1011（代表）〕

[小企画] 美術の中のかたち—手で見る造形

北川太郎 時のかたち

2024年8月20日[火]—12月8日[日]

兵庫県立美術館 常設展示室（5室）

「美術の中のかたち—手で見る造形」は、当館の前身である県立近代美術館時代から、開催を続けているシリーズ展です。34回目となる今回は、姫路市出身の彫刻家・北川太郎（きたがわ・たろう）の石彫作品を展示します。

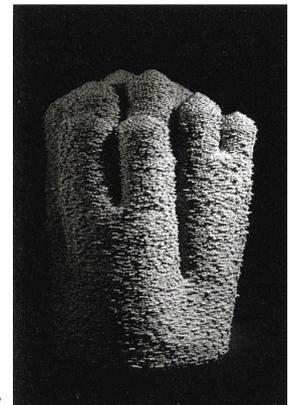
建築石材業を営む家庭に生れた北川にとって、石はあまりにも身近な存在でした。しかし、あるとききっかけがあって石に「目覚め」た北川は、以来、ひたすらノミと石頭を用いて石の中に眠るかたちを掘り出してきました。「石のある空間と時間の中では、最も明晰でいられるような気がする」という作者の表情豊かな作品をご堪能ください。

見どころ

- 等身大から両手サイズまで！バリエーション豊かな石の作品を、見て触れて鑑賞できます。
- ひたすら石を積み上げてつくる《時空ピラミッド》は、なんと数年がかりの作品！それは、まさしく「時間そのもの」のかたちです。

関連イベント

- アーティストトーク
8月25日[日]、10月13日[日] 各日 15:00 -16:00
展示室+レクチャールーム（定員30名）
当日先着順、参加無料（8月25日は要観覧券）
- こどものイベント&館長といっしょ！
11月23日[土] 「石を割る」（仮）
※詳細は当館 Web サイトにてお知らせします



北川太郎《時空ピラミッド》



作家略歴

1976年 兵庫県姫路市生まれ
2007年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科（彫刻領域）修了
2007-10年 文化庁新進芸術家在外研修員（3年派遣・ペルー）
2023年 文化庁新進芸術家在外研修員（短期派遣・イタリア）
現在、岡山県にアトリエを構え活動中

主な個展

2011年 クスコ市立現代美術館（ペルー、クスコ市）
2013年 西脇市岡之山美術館
2019年 奈義町現代美術館
2020年 高梁市成羽美術館
2022年 あさご芸術の森美術館（兵庫）

コレクション展Ⅱ 基本情報

会 期：2024年8月20日〔火〕－12月8日〔日〕

開館時間：午前10時－午後6時（入場は閉館30分前まで）

休 館 日：月曜日、9月17日〔火〕、24日〔火〕、10月15日〔火〕、11月5日〔火〕

※ただし、9月16日〔月・祝〕、9月23日〔月・振休〕、10月14日〔月・祝〕、11月4日〔月・振休〕は開館

観覧料

コレクション展Ⅱ 全室共通	当 日	団 体 (20名以上)	特別展との セット料金
一 般	500円	400円	300円
大学生	400円	300円	200円
高校生以下	無 料	無 料	無 料
その他割引適用料金	当 日	団 体 (20名以上)	特別展との セット料金
70歳以上	250円	200円	150円

※一般以外の料金には、証明できるもののご提示が必要です
※団体(20名以上)でご鑑賞いただく場合は事前のご連絡をお願いします

※コレクション展Ⅱについては、障害者手帳等をお持ちの方とその介助の方1名は無料

コレクション展「無料」観覧日

◆公益財団法人伊藤文化財団の協賛により「無料」でご覧いただけます。

9月8日〔日〕第2日曜日、自由に話せる観覧日

9月16日〔月・祝〕敬老の日

(※県内在住の70歳以上のみ)

10月13日〔日〕第2日曜日、自由に話せる観覧日

11月3日〔日・祝〕文化の日

11月10日〔日〕第2日曜日、自由に話せる観覧日

11月16日・17日〔土〕〔日〕関西文化の日

12月3日〔火〕国際障害者デー

12月8日〔日〕第2日曜日、自由に話せる観覧日

同時期開催の特別展

- 描く人、安彦良和
6月8日〔土〕-9月1日〔日〕
- 石岡瑛子 | デザイン
9月28日〔土〕-12月1日〔日〕

横尾忠則現代美術館で同時期開催の展覧会

- 横尾忠則 寒山百得展
5月25日〔土〕-8月25日〔日〕
- レクイエム 猫と肖像と一人の画家
9月14日〔土〕-12月15日〔日〕

同時期開催のイベント

- HART TALK 館長といっしょ！ Vol.10
9月7日〔土〕14:00～15:30
「文化財保護について」
一当館所蔵・本多錦吉郎《羽衣天女》の重要文化財指定をきっかけに
ゲスト：中野慎之氏（文化庁 文化財調査官（絵画部門））
会場：兵庫県立美術館 レクチャーラーム＋コレクション展示室
参加：先着80名、無料（要コレクション展観覧券）
- 神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond × 兵庫県立美術館 連携企画
9月8日〔日〕11:00～12:30
KEN-Vi文化セミナー「宮永愛子 meets 神戸・安藤忠雄建築」
一この地での出会いから生まれた新作を発表する宮永さんを招いて
ゲスト：宮永愛子氏
会場：兵庫県立美術館 KOBELCO ミュージアムホール
参加：先着200名、無料

交通案内

- ・阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から徒歩約8分
- ・JR神戸線灘駅南口から徒歩約10分
- ・阪急王子公園駅西口から南徒歩約20分
- ・JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29・101系統)にて約15分、「県立美術館前」下車すぐ
- ・地下駐車場(乗用車80台収容・有料)

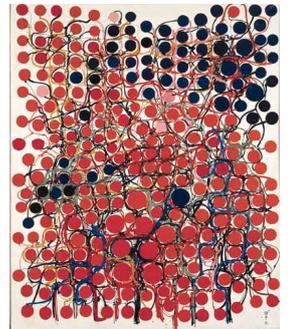
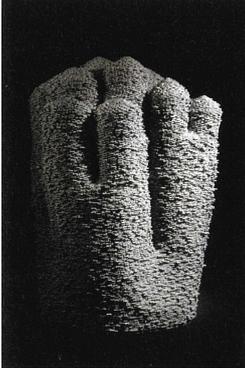


お問い合わせ

兵庫県立美術館 広報担当：岩本・早栗・成松
TEL ▶ 078-262-0905 (直通) FAX ▶ 078-262-0903 Email ▶ press@artm.pref.hyogo.jp

「コレクション展Ⅱ」広報画像申込書

e-mail：press@artm.pref.hyogo.jp FAX：078-262-0903 兵庫県立美術館 営業・広報担当宛
ご希望画像の作品番号にチェックを入れ、媒体情報をご記入の上、本紙を e-mail または FAX にて
お送りください。
申込確認に数日かかる場合がございます。あらかじめご了承ください。

<input type="checkbox"/> コレクション展Ⅱポスター  2024年6月20日(火) - 12月8日(日) 1	<input type="checkbox"/> 美術の中のかたち展ポスター  北川太郎 時のかたち KIKAWAYU TARO FORM OF TIME 2	<input type="checkbox"/> 田中敦子《作品》1958年 合成樹脂エナメル塗料・布 兵庫県立美術館蔵(山村コレクション) ©Kanayama Akira and Tanaka Atsuko Association  ※ウェブでの利用は要コピーガード 3
<input type="checkbox"/> 神中糸子《はるの像》 1894年 油彩・布  4	<input type="checkbox"/> 北川太郎《時空ピラミッド》 2016年 黒花崗岩  5	<input type="checkbox"/> 北川太郎氏アーティスト写真  6

貴媒体の情報をご記入ください

媒体名 (番組・雑誌名等)： _____

媒体種：新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・WEB
その他() _____

掲載・放送予定日： _____

参考 URL _____

原稿確認予定日： _____
※WEB掲載の場合、いずれかに○をつけてください
コピーガード対応 可 ・ 不可

申請者の情報をご記入ください

貴社名： _____

所在地： 〒 _____

ご担当者名： _____

メールアドレス： _____

電話番号： _____

読者・視聴者プレゼント用招待券： 組 名分を希望
※最大5組10名まで。本展を媒体でご紹介いただける場合に限り

【画像使用に際しての注意事項】

- 「作家名」「作品名」「制作年」「所蔵先」などを明記してください (ポスター画像の場合は不要)
- 作品画像の加工 (着色、トリミング、文字載せなど) はできません (⑥のアーティスト写真についても同様)
- 基本情報、画像使用の確認のため、セラ・原稿の段階で「営業・広報担当」までお送りくださいますようお願いいたします
- 掲載媒体を1~2部、もしくはURL、同録 (DVD、CD) を「営業・広報担当」宛にお送りください
- 画像使用は本展覧会の紹介用のみとさせていただきます (会期終了まで)
- 再放送、転載など二次使用をされる場合には、改めて申請願います
- ③の作品をウェブ上で利用する際は、画像にコピーガードをかけ、長辺 400pixel 以下 (72 dpi) の範囲内での利用とさせていただきます。